

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1	代表 質問	公明党 土井晴夫	市 長  教育長  担当部長	<p>1 市長施政方針について</p> <p>(1) 人口減少対策「選ばれるまちづくり」 「効果的なアプローチで、若い世代に選ばれるまちづくり」とは、具体的にどのような政策か。</p> <p>(2) 高齢者対策「交通移動手段の確保」 ア 利便性の向上で、福祉タクシーの要件の拡充について イ 公共交通（あわ神・あわ姫バス、コミュニティバス）の利用困難地域への利用拡充は。</p> <p>2 2026年度の財政運営</p> <p>(1) 県の起債許可団体移行による市への影響 (2) 今後の財政運営における金利上昇への具体的な影響と対策 (3) 今後の基金運用の方向性</p> <p>3 子どもの健康・教育環境の課題と対策</p> <p>(1) ネット依存の現状と対策 (2) 視力低下の要因と対策 (3) 中学生クラブ活動の地域移行における保護者負担の軽減策</p> <p>4 2026年の道路交通法改正について</p> <p>(1) 「生活道路の法定速度30km/hへ引下げ」の中身と標識整備 (2) 自転車ルール強化、青色切符の導入と反則金制度の中身と啓発</p> <p>5 淡路市シルバー人材センターの事業運営と課題</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
2	代表 質問	日本共産党 岡田教夫	市 長	<p>1 当初予算の新規、拡充部分の課題について</p> <p>(1) 地域活性化ふれあい商品券の発行について</p> <p>ア 発行セット数を5万セットとした理由は。</p> <p>イ 加盟店舗を増やすべきではないか。</p> <p>ウ 紙の商品券を増やすなど、利便性の向上を図る考えは。</p> <p>(2) 少子化対策について</p> <p>ア 経済的支援に向け、独自の給付型奨学金制度創設の考えは。</p> <p>イ 保育士の配置、少人数学級の導入、保育所と学校統廃合の見直しなど、基準の改善への考えは。</p> <p>ウ 住宅確保、施設の整備、コミュニティ組織との連携など、地域における子育て環境の整備をどう図るか。</p> <p>エ 子育て支援政策に、若い世代の意見をさらに反映させるべきではないか。</p> <p>(3) 高齢化対策について</p> <p>75歳以上のあわ神・あわ姫バスの運賃無料化について、今後どのようにしていくのか。</p> <p>2 「非核平和都市宣言」にふさわしい事業について</p> <p>(1) 現政権のもとで、非核三原則の見直しが検討されている中で、「核兵器のない世界」の実現に向けた役割がさらに求められていると考えるが、市長の認識は。</p> <p>(2) 「平和を考える市民のつどい」などの開催や、看板設置などPR活動等が必要ではないか。</p> <p>3 未利用施設の利活用について</p> <p>(1) 旧北淡事務所、北淡センターの解体と跡地の活用は。</p> <p>(2) 旧育波小学校について、利活用をどう進めていくのか。</p> <p>(3) 旧岩屋保育所、旧東浦公民館等の利活用はどうか。</p> <p>4 施政方針について</p> <p>(1) 新しくできた商業施設が多数あり、過疎化が進む現状は、「全ての市民の可能性を高め、全ての市民が輝く淡路市」、「オール淡路市」に向けての課題と考えるが、市長の認識は。</p> <p>(2) 地元産業の振興、交通安全対策などの上記の課題解決に向けて、市民の声をどのように取上げ、施策に生かしていくのか。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
3	代表 質問	住民目線の会 榎谷 宏	市 長 担当部長	<p>1 施政方針について 持続可能な市政運営を確立するための財政面での取組について            (1) 令和8年度当初予算では、合併特例債の活用が図れない中、 財源の確保にどのような工夫を行っているのか。            (2) 夢と未来へのふるさと基金の活用方針について            (3) 今後の行財政改革の取組の進め方について</p> <p>2 農業振興について            (1) 畜産の現状と課題            (2) ほ場整備の現状と進捗状況            (3) 令和8年産水稻の作付見通し</p> <p>3 県道・市道の拡幅について            (1) 県道志筑郡家線            (2) 県道多賀洲本線            (3) 県道上内膳塩尾線            (4) 市道経の尾1号線</p> <p>4 津名一宮ICでの公衆便所の新設について</p> <p>5 伊弉諾神宮周辺の駐車場と観光客増大の見通しについて</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
4	代表 質問	輝 岬 光彦	市 長 担当部長	<p>1 令和8年度予算の検証について</p> <p>(1) 「オール淡路市」の共創によるまちづくり</p> <p>(2) 市税、ふるさと納税が増加している要因</p> <p>(3) 戸田市政は、子育て支援と人口減少対策が重点施策だが、輝く施策は何か。</p> <p>(4) 職員の研修、特にここ3年間は新人職員を多く採用しているが、誰がどのように教育しているのか。</p> <p>(5) 入札制度の改革</p> <p>(6) 防犯カメラの設置事業</p> <p>(7) 基金が減りつつある中で、補正予算の連発は避けるべきでは。</p> <p>2 兵庫県の財政がひっ迫しているが、市への影響について</p> <p>(1) 日仏友好モニュメントの積立金と周辺の土地</p> <p>(2) いざなぎの丘芸術村構想</p> <p>(3) 市役所本庁舎前の企業庁の土地</p> <p>(4) 市内の県道の修繕に影響はないのか。</p> <p>(5) イオンの高度化資金の貸付は免除なのか。</p> <p>3 大阪・関西万博のレガシーについて モニュメントやパソナ館、オランダ館はどのようになっているのか。</p> <p>4 施政方針について</p> <p>(1) 「夢と希望ある淡路市の未来を切り開くための先行投資」とは、どのような施策を実施するのか。</p> <p>(2) 「不易流行を旨として市政を進める」とあるが、どのように進めるのか。</p> <p>(3) 「住みたい、住み続けたい、そして訪れたい淡路市」の実現は、キャッチフレーズなのか。これに「美しい」を追加して、「住みたい、住み続けたい、訪れたい美しい淡路市」としてはどうか。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
5	代表 質問	淡路クラブ 古山久則	市 長  教育長	<p>1 まちづくり・人づくりについて</p> <p>(1) 「オール淡路市の共創によるまちづくり」には、どのような期待が込められているのか。</p> <p>(2) 人口減少対策として、「選ばれるまちづくり」とは、どのようなまちを目指すのか。</p> <p>(3) 「全ての市民の可能性を高め、全ての市民が輝く淡路市」とは、どのような施策を実施し、どのような市をめざすのか。</p> <p>(4) 少子化対策として、「未来を担う人づくり」とは、どのような人づくりをめざすのか。</p> <p>2 大阪・関西万博を見学した生徒の反応は。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
6	代表 質問	結いの会 多田耕造	市 長  教育長  担当部長	<p>1 施政方針について</p> <p>(1) 本市における少子化や人口減少の現状とその要因は、何か。また、要因分析は、どのように行っているのか。</p> <p>(2) 少子化や人口減少対策の取組にあたって、多様な観点を取り入れた分野横断的検討が可能となる体制(プロジェクトチーム)を構築してはどうか。</p> <p>2 地域おこし協力隊活動の取組について</p> <p>(1) 現状の地域課題解決や活性化のための活動状況は。</p> <p>(2) 地域の良さを引き出し、新しい価値を生み出す取組とは。</p> <p>(3) 自治体による活動への支援体制は。</p> <p>(4) 集落支援員を活用する取組方法の検討は。</p> <p>3 自分ごと化会議の開催について</p> <p>(1) 2025年度の自分ごと化会議の成果は。</p> <p>(2) 提案書に示されている骨太のまちづくりビジョンへの対応は。</p> <p>(3) 祭り関係以外に出されている主な意見に対する対応は。</p> <p>(4) 2026年度に取り組む協議テーマの内容は。</p> <p>4 学校現場での熱中症予防対策について</p> <p>(1) 熱中症予防に関する学校向けのガイドラインの策定は。</p> <p>(2) 現状の暑さ指数の測定と運用状況の課題は。</p> <p>(3) 子どもたちを守る体制の強化と教職員の負担軽減に対する取組は。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
7	個人 質問	長瀬雅宏	市長 教育長 担当部長	<p>1 学校のSTEAM教育について</p> <p>(1) STEAM教育について、市の認識は。</p> <p>(2) 小学校での現状は。</p> <p>(3) 横断的、探求的な学びとの繋がりは。</p> <p>(4) 教員の育成及び研修について</p> <p>(5) 地域、民間団体などとの連携は。</p> <p>(6) 今後の方向性は。</p> <p>2 儲かる農業の実現について</p> <p>(1) 市内の農家の平均所得は。</p> <p>(2) 農業従事者の減少に歯止めをかける取組は。</p> <p>(3) 付加価値を付けるための支援は。</p> <p>(4) 小規模農家にスマート農業や省力化について支援できるのか。</p> <p>(5) 市内の専業農家で採算が合っている営農類型は。</p> <p>(6) 今後、農業で生計を立てるには何が必要か。</p> <p>3 持続可能な権利擁護支援モデル事業について</p> <p>(1) この事業を行うに当たっての状況と課題は。</p> <p>(2) 住民のニーズを把握されているのか。</p> <p>(3) この事業での市としての関わり方と支援は。</p> <p>(4) 市民に対して、現時点での代替支援は。</p> <p>(5) この事業を行う必要が有ると思うが、市の考えは。</p> <p>※STEAM教育とは 科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、数学(Mathematics)の理数教育に芸術(Art)の創造性教育を加えた教育理念のこと。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
8	個人 質問	村田沙織	市 長 担当部長	<p>1 ウェルビーイングについて</p> <p>(1) 市長の考えるウェルビーイングとは。</p> <p>(2) 地域幸福度指標について</p> <p>(3) 市職員における障がい者の採用実績(過去5年間)は。</p> <p>(4) 障がい福祉における格差是正</p> <p>(5) 医療体制の状況と今後の展望</p> <p>(6) 教育の課題は。</p> <p>(7) 本市の20代、30代の婚姻率と独身率の推移</p> <p>(8) 人と人のつながりを作るために。</p> <p>(9) 自然資本と伝統文化を今後どう守っていくのか。</p> <p>2 衆議院議員選挙について</p> <p>(1) 今回の選挙の投票率(全体と年代別)</p> <p>(2) (1)の結果からの分析は。</p> <p>(3) 急に決まった選挙だったが、選挙管理委員会としての振り返りは。</p> <p>(4) 選挙における特別職の関与について</p> <p>ア 出陣式や個人演説会への特別職の参加を把握しているか。</p> <p>イ 公職選挙法及び地方公務員法の観点から、市としての整理と認識は。</p> <p>ウ 選挙期間中の特別職の政治活動に際し、秘書や職員が随行する場合の判断基準やルールはどうなっているのか。</p> <p>エ 公用車の使用に関して、特別職の政治活動に関する規定はあるか。</p> <p>オ 事前または事後に、選挙管理委員会等との確認や相談は行ったか。</p> <p>カ 今後の対応は。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
9	個人 質問	鎌塚 聡	市 長 教育長	<p>1 プールなど更衣室利用の現状と改善について</p> <p>(1) 市営プールでの更衣室の利用について、異性の親子で来られた際の子どもの利用年齢に関し以下問う。</p> <p>ア 現状は。</p> <p>イ 規則などで制限を設けているのか。</p> <p>(2) 誰でも利用できる更衣室について</p> <p>ア プール施設としてつくるべきではないか。</p> <p>イ 体育館その他の公共施設での誰でも利用できる更衣室の必要性について市の考えは。</p> <p>ウ) 公共施設の増築、新築時などに設計に加え、実施していくべきではないか。</p> <p>2 確定申告相談について</p> <p>(1) 2月の土曜日の相談を行わない決定について</p> <p>ア 土曜日の利用実績</p> <p>イ 廃止の理由と廃止の決定をしたのはいつか</p> <p>ウ 地域事務所では期間中一度も土曜日開催がなくなる。平日が仕事などで土曜日にしか行けない人は、本庁まで出向かないといけない。地域事務所での改善を再考すべきだ。</p> <p>(2) 今後の地域事務所での相談業務の方向性は。</p> <p>3 パソナへの夢舞台売却地のその後</p> <p>(1) 現状はどうなっているか。</p> <p>(2) プロポーザル提案の内容（報道もされた本社オフィス、ホテル、ホールなど）について、計画の減少、変更、後退はあり得るのか。市として計画の減少などを認めることはあるのか。</p> <p>4 市長の施政方針から 保育ICTシステムの導入について</p> <p>(1) 保育S a a Sの課題、問題点についての市長の認識は。</p> <p>(2) 収集されたデータは、自治体の管理下におかれるのか、業者のものとなるのか。</p> <p>(3) 行政が使うシステムだが、利用者の自己責任のもと利用することになるのか。</p> <p>(4) 個人情報保護について</p> <p>※保育S a a Sとは インターネットを通じて、保育所等の事務作業や保護者との連絡をデジタル化・効率化するサービスのこと。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
10	個人 質問	小田晃正	市 長 教育長 担当部長	<p>1 養護老人ホームにおける「措置控え」の現状について</p> <p>(1) 養護老人ホームの「措置控え」と言われるような措置判断について、市の認識は。</p> <p>(2) 養護老人ホームの措置費が自治体の一般財源負担となっている中で、財政的な制約が措置判断に影響を与えていることはないのか。</p> <p>(3) 養護老人ホームを地域のセーフティネットとして適切に機能させるため、措置判断についての市の考えは。</p> <p>(4) 支援を必要とする高齢者が制度の狭間に置かれることのないよう、どのような対応を行っているのか。</p> <p>2 養護老人ホームの現状・支援について</p> <p>(1) 物価高騰により、養護老人ホームの運営に、どのような影響が出ていると認識しているのか。</p> <p>(2) 物価高騰が続く中で、養護老人ホームが安定的に運営され、入所者の受入れを継続していくために、どのような支援が必要と考えているのか。</p> <p>ア 光熱費や食材費等への支援</p> <p>イ 国や県の支援制度の積極的な活用</p> <p>ウ 施設の老朽化による修繕費用の支援</p> <p>エ 独自支援の検討</p> <p>3 高齢者の健康スポーツ推進による健康寿命の延伸について</p> <p>(1) 高齢者を対象とした健康スポーツ事業や団体への補助制度は、どのようになっているのか。</p> <p>(2) 週1回の運動・スポーツへの参加でも、要介護認定の時期を遅らせ、結果として医療費・介護給付費の抑制につながる可能性があるという認識は。</p> <p>(3) 週1回でも外に出て体を動かすことを目的とした健康スポーツの場所づくりや、参加しやすい補助・支援の充実を検討していく考えはあるのか。</p> <p>4 部活動地域移行の現状と今後の方向性について</p> <p>(1) AWA★CLUB認定団体の現状と今後の見通しは。</p> <p>(2) AWA★CLUB認定団体への補助制度は。</p> <p>(3) AWA★CLUB認定団体への第2回説明会と研修会の開催予定は。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

			<p>(4) 地域クラブへの生徒の移動支援は。</p> <p>(5) ガイドラインの整備状況は。</p> <p>(6) 令和8年8月から土日祝、令和9年4月から完全移行と認識しており、新1・2年生のクラブ活動に対して、教員との連携が重要となるが、各クラブとはどのようにして連携調整をするのか。</p> <p>(7) 令和8年4月より、新1・2年を対象に完全移行したいと思っているクラブがあるが、そのような対応は可能なのか。</p> <p>5 市内体育館等への空調設備の設置について</p> <p>(1) 令和8年度中に、市内4中学校体育館と一宮体育センターの整備はどこまで進むのか。</p> <p>(2) 小学校体育館への整備計画の方針と予定は。</p>
--	--	--	---

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
11	個人 質問	大久保浩伸	市 長 教育長 担当部長	<p>1 本市のシティプロモーションについて</p> <p>(1) ブランディングによる地域のイメージアップ</p> <p>(2) 移住者・定住者の増加への取組</p> <p>(3) 地域住民の愛着と帰属意識の形成</p> <p>2 本市の公共施設用地に関する借地について</p> <p>(1) 現状把握</p> <p>(2) 内在する課題</p> <p>(3) 課題解決に向けて</p> <p>3 デジタル技術と本市との融合について</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
12	個人 質問	土井章史	市長 担当部長	<p>1 指定管理者制度における温泉施設の管理運営について</p> <p>(1) 温泉施設の役割と現状認識について</p> <p>ア 指定管理として運営している温泉施設の数、年間利用者数の推移、直近の収支状況は(直近3年間)。</p> <p>イ 指定管理者制度導入後、市民サービスや施設運営にどのような変化があったのか。</p> <p>ウ 指定管理制度導入後の評価は。</p> <p>(2) 料金設定と市民サービスについて</p> <p>ア 利用料金の設定根拠、値上げと割引の判断基準は。</p> <p>イ 高齢者や障がい者への配慮について</p> <p>ウ 料金設定が利用者数や市民満足度にどのような影響を与えているか。</p> <p>(3) 温泉施設の評価について</p> <p>ア 苦情の把握と件数(直近3年間)</p> <p>イ 苦情への対応フローと初動対応</p> <p>ウ 行政の関与とチェック機能</p> <p>エ 苦情を改善につなげる仕組み</p> <p>オ 情報公開と市民への説明責任</p> <p>2 温浴施設と健康増進施策について</p> <p>(1) 健康増進施策におけるインセンティブ活用の考え方 温浴施設の利用、入浴習慣の定着を健康増進につなげる取り組みについての認識は。</p> <p>(2) プール温泉共通利用券について</p> <p>ア 共通利用券の設定の根拠</p> <p>イ 来庁困難者への対応</p> <p>ウ 配布枚数、施設別の利用状況(直近3年間)</p> <p>エ 利用者の満足度の検証</p> <p>(3) 他自治体における温泉券活用の事例認識について</p> <p>ア 他自治体の事例を把握しているのか。</p> <p>イ 他自治体の事例の成果や課題についての評価</p> <p>(4) 健康行動と結びつけた温泉券活用の考えは。</p> <p>(5) 温泉券を温浴施設の戦略的な活用としては。</p> <p>(6) 財政負担と費用対効果について</p> <p>ア 温泉券発行の効果検証は。</p> <p>イ 今後の施設運営面の見直しや検討は。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
13	個人 質問	石岡義恒	市 長 担当部長	<p>1 淡路市のまちづくり戦略について</p> <p>2 「共創によるまちづくり」の実現に向けた自分ごと化会議と市民参加型市政の今後について</p> <p>3 まちの魅力度アップ支援事業について            (1) 令和8年度に「まちの魅力度アップ支援事業」が拡充されるが、その背景と目的は。            (2) 具体的にどのような取組が対象となるのか。            (3) 事業の成果や地域への波及効果をどのように評価し、検証していくのか。            (4) 助成金だけでなく、企画や実施にサポート体制、いわゆる市の伴走支援体制はあるのか。            (5) 今後、さらに地域主体の活動を広げていくために、市としてどのような展望を持っているのか。</p> <p>4 若者夫婦世帯等への住宅購入費補助制度について</p> <p>5 一時借入金の推移と資金管理の工夫について</p> <p>6 ふるさと寄附金事業の更なる取組について</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
14	個人 質問	城下陽一	市 長 教育長	<p>1 市民共創の展望について</p> <p>(1) 男女共同参画社会へ、市長の決意は。</p> <p>(2) 市政を自分ごと化する、市民との情報共有のあり方は。</p> <p>ア 事務事業評価調書、県様式を導入検討できないか。</p> <p>イ 総合教育会議制度の更なる活用を。</p> <p>(3) 市民が主体的に参画・参加できる地域の拠点づくり</p> <p>ア 核となる地域拠点の確保に向け、克服すべき課題は。</p> <p>イ 旧岩屋保育所跡地の活用に向けた協議・進捗状況</p> <p>2 オーガニック農業への展望</p> <p>(1) 国・県の動向に関して、市の認識は。</p> <p>(2) 環境保全型農業へ、全庁的な連携体制は構築可能か。</p> <p>(3) 出口戦略、販売先の確保に向けて</p> <p>ア 学校給食との連携は。</p> <p>イ コーディネーターの配置の必要性は。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
15	個人 質問	田尾 成	市 長 担当部長	<p>1 市道の拡幅について 浜田塔下池2号線の拡幅工事の進捗状況について</p> <p>2 市民を要望する側から一緒につくる側へ (1) 市民提案型予算枠の設立 (2) 実施への検討課題は。</p> <p>3 市のバス代を無償化することについて (1) 免許返納者への無償化の継続 (2) 75歳以上の市民は無償化とする。</p>

第120回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
16	個人 質問	西村秀一	市長 教育長	<p>あらゆる世代の方が心豊かに健やかに生活するために</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者サポート           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 急増する一人暮らしのお年寄りを見守る体制整備</li> <li>(2) 認知症対策 市民後見人制度の活用</li> <li>(3) 市役所窓口において高齢者や難聴者のための軟骨伝導イヤホンの更なる活用</li> </ol> </li> <li>2 子育て世代サポート           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 子どもを被害者にも加害者にもさせないA Iペアレンタルコントロールアプリ「コドマモ」の活用</li> <li>(2) 誰もが安心して搾乳ができる環境づくり</li> <li>(3) 学校給食における保護者負担の無償化について</li> </ol> </li> <li>3 地域一体となる観光まちづくり           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 観光シーズンの交通渋滞対策並びに信号機がない交差点・街灯がない道路の安全・防犯対策</li> <li>(2) ご当地検定等の活用による人材輩出並びに受入体制整備</li> <li>(3) 民泊等独自条例の検討を含め地域住民との調和</li> <li>(4) 災害時、多言語化表示等の更なる推進による避難対策</li> </ol> </li> <li>4 がん患者・家族に対するサポート体制の更なる充実を</li> </ol>